

【報道関係者各位】

【取材のお願い】2022/3/9 文部科学省「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

京都おこしやすモデルプロジェクト発足記念シンポジウムの開催について

令和4年3月7日

(一社) 京都府専修学校各種学校協会

一般社団法人京都府専修学校各種学校協会では、文部科学省の委託事業「専修学校留学生の学びの支援推進事業」を受託し、京都の専修学校で学ぶ留学生を拡大すべく「京都おこしやすモデルプロジェクト」を推進しております。このたび、京都府内における専修学校に進学する留学生誘致プロジェクト「京都おこしやすモデル」プロジェクト発足を記念してシンポジウムを開催することとなりましたのでぜひ取材をご検討下さいますようお願い申し上げます。

京都府下においては、日本語教育機関の新規開設や高等教育機関と日本語学校の連携強化等が図られ、近年専修学校の留学生数は2016年の357人に対し、2019年は1,004人（2020年は集計中）と大きく増加しています。（留学生スタディ京都ネットワーク調べ）。しかしながら、京都府下の大学院・学部・短期大学・高等専門学校は、2019年で10,942人と、日本全体の7.5%を占める一方で、京都府下専修学校の留学生は1.3%（1,004/78,844人）と低い数値に留まっています。

当事業では、文部科学省事業としてオール京都でニューノーマルにおける外国人留学生の戦略的受入れ体制（京都おこしやすモデル）を構築し、留学生が京都で生活する中で、京都ならではの文化・芸術等に触れ親しみ、「日本で学ぶ、京都で学ぶ」動機付けを行う機会を提供するため、各学校・企業、公的機関等と連携しながら、留学生にとって魅力的な環境づくりを推進します。また、訪日前の遠隔教育システムや就職を含むトータル支援パッケージを構築し、専修学校に特化した教育カリキュラムを独自に開発するとともに、AIなどデジタル技術を活用するなど、長期化するコロナ禍や新たな危機にも備えられる、持続可能な仕組みを構築することをめざします。ぜひとも当日の取材について、ご検討いただきますようよろしくお願いいたします。

記

1 日時：令和4年3月9日（水）午後3時00分～午後5時00分

2 場所：京都私学会館 地階 大会議室

3 次第（予定）

(1) 開会あいさつ 学校法人大和学園 副理事長 田中 幹人（プログラム委員長）

(2) 基調講演「専門学校卒業後の外国人就労における基本」

日本料飲外国人雇用協会 大阪支部長 田中 陽介

(3) パネルディスカッション 「京都で学ぶ専門学校留学生を増やすために（仮称）」

日本料飲外国人雇用協会 大阪支部長 田中 陽介

ISI ランゲージスクール京都校 副校長 井尾 美穂

留学生スタディ京都ネットワーク 事務局長 西尾 知

京都ホテル観光ブライダル専門学校 校長代行 作岡 友樹

(4) 京都おこしやすモデル紹介 京都YMCA国際福祉専門学校 副校長 阿部 和博

(5) 閉会 京都理容美容専修学校 事務局事務部長 溝上 知子

4 参考資料 「おこしやすモデルリーフレット」

【本件に関するお問い合わせ先／取材の申し込み先】

一般社団法人京都府専修学校各種学校協会 TEL 075-344-2330

以上